



「太陽」のように、「稲妻」のように…手良小学校・大運動会

「太陽のように心を燃やせ！ 赤組」「稲妻のように駆け抜けろ！ 白組」それぞれのスローガンのもと、子どもたちは全力で、各競技に取り組みました。



手良小運動会のオープニングは「トランペット鼓隊」のマーチングから。少子化が進み、6年生だけでは隊を組むことが難しくなってきたことから、今年も4年生以上の子どもたちで編成しました。



今年の2月からスタートしたのですが、5、6年生はもちろん、初めての4年生も、始業前の練習に根気よく取り組み、その成果を発揮することができました。



開会式では、応援団長を中心に応援合戦！今年、朝の練習で雨に降られ、十分に練習ができなかったのですが、それでも手拍子と大きな声で応援、そして互いの健闘を祈り合いました。

例年のことですが、競技中の応援もたいへんすばらしかったです。きっと応援してもらったみんなも力をもらったことでしょうね。



開催式後の準備運動。朝の全校活動「ハピスマタイム」で取り組んでいる「ジャンボリミッキー」「ぼよん行進曲」で体操的な動きをところどころに取り入れながら体をほぐしました。



競技では、各学年のかけっこ・短距離走に加えて、低・高学年それぞれの全員リレーが行われました。

練習では走るだけでなく、どうしたらスピードを落とさずにバトンを受け分けたができるか、考えながら取り組んで

きました。走る速さだけではなく、この受け渡しが勝負の鍵を握ります。本番はうまくいったチーム、いつも通りにならなかったチームそれぞれですが、少しでも早くバトンを渡そう、ゴールしようという思いが伝わるすばらしいレースでした。



来入児種目では、残念ながらお休みの児童さん 1 名いましたが、全員風車をゲットすることができました。広い校庭をぐんぐん走る姿がとてもかわいらしかったです。来春のご入学、心待ちにしています。これからも交流ができるといいですね。

お手伝いをしてくれた 5 年生のみなさん、ありがとうございました。

表現種目。低学年「最高到達点！！」…両手につけたキラキラリボンが少しでも大きく動くように、しっかり腕を広げたり、足を開いたり閉じたりすることに心がけて練習を重ねてきました。



一方、高学年は「ファンファーレ～消えない繋がりに～」力強く大きく「バサッ、バサッ」と響きつつ、調和のとれた旗の動きが見事でした。この姿は低学年の憧れになっています。すてきな演技、ありがとうございました。

昨年度以上に、多くの来賓の皆様、ご家庭の皆様、そして地域の皆様をお迎えし、かつご声援を頂戴しながら盛大に運動会を開催することができました。今後とも、子どもたちをお支えくださいますよう、お願い申し上げます。

全身で太鼓の響きを感じながら…全校和太鼓体験



「地域の方に寄贈していただいた太鼓にふれ、感謝の気持ちをもつ」「太鼓の基本的な打ち方や姿勢について学ぶ」そして、何よりも太鼓の楽しさ、面白さにふれることができるよう、今年度から「全校和太鼓体験」を学校行事として行います。講師に伊那市西春近の「まつり工房」中森道子先生をお迎えして、太鼓の魅力にふれながら体験をしました。

1, 2 年生のみなさんは、まず素手で太鼓を叩きます。手を「パー」にしたり、「グー」「1 本」「2 本」と指を変えながら叩くと、微妙に音が変わります。3, 4 年生では、中森先生の下拍子と指示を聞きながら、条件に合う子が交代して叩くなど、ゲーム感覚で太鼓に親しみました。ゲームとはいえ、叩く前や後の「構え」、足の「開き」が既にできていて、ご指導の成果も現れています。

詳しくはホームページの動画をご覧ください。

